

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330422100	総合的な学習の時間の指導法 Teaching Methods of the Period for Integrated Studies	中野真悟	✓	専門	2	必修	2後期

科目の概要

本授業では、「総合的な学習の時間」に関する指導力を高めるために、意義や目標について理解する。また、様々な実践事例を通して、総合的な学習時間の計画や実践のやり方を理解する。実践事例を通して学んだことを活用して、具体的に単元計画や学習指導案を書く学修活動を実施することで、現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができるようにする(DP②)。担当教員は小学校や中学校で長年学級担任として総合的な学習の時間の指導をしてきた経験があり、道徳科や各教科と関連付けた論文も複数執筆している。

学修内容	到達目標
① 「総合的な学習の時間」の意義や目標を理解する。 ② 「総合的な学習の時間」の指導計画や単元計画、学習指導案の書き方などを理解する。 ③ 基礎的内容の理解を基にして、具体的に単元計画や学習指導案を書く学修活動を実施する。	① 「総合的な学習の時間」の意義や目標を理解することができる。 ② 「総合的な学習の時間」の指導計画や単元計画、学習指導案の書き方などを理解することができる。 ③ 基礎的内容の理解を基にして、実践的な学修活動に活用することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	自身の経験や現在の生活と結び付けながら、関心をもって学修活動に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	自身で目標を設定し、その達成に向かって最後まで学修活動に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	状況を把握して自ら新たな課題を見出すことができる。
	計画力	
	創造力	学修における課題等に対して、多様な考え方をもち柔軟に取り組むことができる。
チームで働く力	発信力	グループ討議や全体発表において、考えや意見を相手に伝えるように表現することができる。
	傾聴力	グループ討議や全体発表において、他者と自分の意見を比較し取り入れながら考えを深めることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻や私語等の行動を自身でコントロールし、学修活動を進めることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：『総合的な学習の時間の指導法（教育課程コアカリキュラム対応 大学用テキスト 理論と実践の融合）』村川雅弘・藤井千春・野口徹・酒井達哉・原田三朗・石堂裕，日本文教出版，1600円
 参考文献：『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編』
 オープンエデュケーション：「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編」（文部科学省）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387014.htm

他科目との関連、資格との関連

本科目「総合的な学習の時間の指導法」は、教職科目として配置され、「教職入門(1年)」「教育原理(1年)」において基礎的理解を図り、その後に履修する「教育方法論(2年)」「教育課程総論(2年)」において専門的理解を深め、「教育実習(4年)」において実践的理解へと発展する。
 関連する資格：小学校教諭1種

学修上の助言	受講生とのルール
・グループ討議や全体発表会等では、積極的に意見を発表したり話し合いを行ったりすると良い。 ・毎時間しっかりと予習・復習を行い、理解を深めておくとう良い。	・教員が許可したとき以外は、授業中に携帯を使用することは禁止とする。 ・授業中は私語を慎む。 ・30分を超える遅刻は欠席とする。なお、特別の理由がある場合はこの限りでない。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
			②			
			③			
	小テスト	0	①			
			②			
			③			
	レポート	70	①	✓		<ul style="list-style-type: none"> 知識の獲得（授業の最後に実施する振り返り）：50% 知識の活用（小レポートの内容の点数「学修した内容を整理できたか」「学んできたことを活用して考えることができたか」を総合して判定する）：20%
			②	✓		
③			✓			
平常評価 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> 知識の解決（グループ討議や全体発表において、「全体の学びを高めていくことに貢献していたか」「考えや意見を述べるときに、表現内容や方法は明確だったか」「学んだことを活用して解決を目指すことができたか」を総合して判定する）：20% 		
		②	✓			
		③	✓			
学修行動 社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> （主体性）自身の経験や現在の生活と結び付けながら、関心をもって学修活動に取り組むことができる。 （実行力）学修課題に目標を設定し、その達成に向かって最後まで学修活動に取り組むことができる。 （課題発見力）学修内容における状況を把握して自ら新たな課題を見出すことができる。 （創造力）学修における課題等に対して、多様な考え方をもち柔軟に取り組むことができる。 （発信力）考えや意見を相手に伝わるように表現することができる。 （傾聴力）他者と自分の意見を比較し取り入れながら考えを深めることができる。 （規律性）遅刻や私語等の行動を自身でコントロールし、学修活動を進めることができる。また、提出物を期限内に提出することができる。 		
		②	✓			
		③	✓			
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートで、論点を明確に整理しながら、考えや意見を論理的に記述することができる。 小レポートで、学修内容の要点を的確におさえ、考えや意見を整理して記述することができる。 グループ討議や全体発表において、他者の考えや意見の良さを取り入れながら自身の考えを深め、それを発言や発表で表現することができる。 積極的な態度や姿勢で授業に参加し、学修活動全般において学びを深めようとする意欲がある。 学修を深めようとする意欲をもって提出物に取り組み、その成果が優れている。 上記の5項目すべてにおいて優れた成績を取っている場合にSとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートで、自分自身の考えや意見を記述することができる。 小レポートで、学修内容も踏まえながら、考えや意見を記述することができる。 グループ討議や全体発表において、自身の考えや意見を表現することができる。 自律した態度で授業に参加し、学修活動に取り組むことができる。 提出期限や形式を守って提出物に取り組んでいる。 上記の5項目を満たしていないレポートや討議・発表、レポートの提出遅れがある場合はCとする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・総合的な学習の時間について、その意義を理解する。	・ガイダンス ・講義 ・ワークシート	・総合的な学習の時間の意義について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 本授業のシラバスをあらかじめ読んでおくこと。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておくこと。	180	主体性 傾聴力 規律性
2	・総合的な学習の時間の目標や内容、カリキュラム・マネジメントを理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・総合的な学習の時間の目標や内容、カリキュラム・マネジメントについて、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp. 20～29をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
3	・総合的な学習の時間の年間指導計画や単元計画、学習指導案の書き方を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・総合的な学習の時間の年間指導計画や単元計画、学習指導案の書き方について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp. 30～39をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
4	・主体的・対話的で深い学びの授業づくりや、考えるための技法(思考スキル)を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・主体的・対話的で深い学びの授業づくりや、考えるための技法(思考スキル)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp. 40～49をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
5	・総合的な学習の時間の学習指導のポイントや、評価を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・総合的な学習の時間の学習指導のポイントや、評価について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp. 50～61をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
6	・総合的な学習の時間のワークシート等のコメントの書き方や、校内研修を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・総合的な学習の時間のワークシート等のコメントの書き方や、校内研修について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp. 62～69をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	・小学校の実践事例を通して、総合的な学習の時間を理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通して総合的な学習の時間について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp. 72～74をあらかじめ読み、この実践の指導計画の中で特に大切になると思う単元名や活動名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
8	・小学校の実践事例を通して、総合的な学習の時間を理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通して総合的な学習の時間について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp. 96～98をあらかじめ読み、この実践の指導計画の中で特に大切になると思う単元名や活動名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・小学校の実践事例を通して、総合的な学習の時間を理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通して総合的な学習の時間について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.108～109, 114～116をあらかじめ読み、この実践の指導計画の中で特に大切になると思う単元名や活動名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
10	・小学校の実践事例を通して、総合的な学習の時間を理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通して総合的な学習の時間について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.120～121, 126～128をあらかじめ読み、この実践の指導計画の中で特に大切になると思う単元名や活動名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
11	・小学校の実践事例を通して、総合的な学習の時間を理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通して総合的な学習の時間について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.132～133, 138～140をあらかじめ読み、この実践の指導計画の中で特に大切になると思う単元名や活動名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
12	・小学校の実践事例を通して、総合的な学習の時間を理解する。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通して総合的な学習の時間について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.150～153, 162～163をあらかじめ読み、この実践の指導計画の中で特に大切になると思う単元名や活動名(「○○しよう」等)を書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
13	・総合的な学習の時間の単元計画を作成する。	・講義 ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・総合的な学習の時間の単元計画について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第3週で学んだ年間指導計画や単元計画の書き方(テキストp.30～35)を復習し、本時の単元計画作りに備えてくること。 (復習) 本時で構想した単元計画を振り返り、よりよい案はないかを検討しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
14	・総合的な学習の時間の学習指導案を作成する。	・講義 ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・総合的な学習の時間の学習指導案について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第3週で学んだ学習指導案の書き方(テキストp.36～39)を復習し、本時の学習指導案作りに備えてくること。 (復習) 本時で構想した学習指導案を振り返り、よりよい案はないかを検討しておく。	180	主体性 課題発見力 創造力 発信力 規律性
15	・オンデマンド配信 ・これまで学修したことを振り返り、感想や今後実践してみたいこととして考えたことをレポートにまとめる。 ・google classroomによる課題の提出	・ワークシート ・課題のフィードバック	・本時間内に最終レポートを提出できる。	(予習) これまでの計14週で学修してきたことを復習しておくこと。 (復習) これまでに学修したことを復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力